

豊かで 住みよい 町づくり

Vol.

75

上 勝

議会だより

2019. 11. 1 発行



2P 第3回定例会 補正予算
第4回臨時議会

3P 審議案件と議決結果

4P 監査報告・主な質疑・討論

7P 一般質問
6名が町政について質問

13P 視察研修報告

14P 町内産業視察

議案番号	件名	質疑	討論	結果	岡本明	星場真人	松下和照	渡部厚子	鹿島國男	片山文昭	明本恵一	岩本文昭
	監査報告	有		報告	欠席届							
認定第44号	平成30年度上勝町一般会計歳入歳出決算の認定について	有	無	原案可決		○	○	○	○	○	○	ー
認定第45号	平成30年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第46号	平成30年度上勝町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第47号	平成30年度上勝町国民健康保険(診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第48号	平成30年度上勝町国民健康保険(福原診療施設勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第49号	平成30年度上勝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第50号	平成30年度上勝町奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第51号	平成30年度上勝町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第52号	平成30年度上勝町高鉾財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
認定第53号	平成30年度上勝町福原財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第54号	上勝町暴力団排除条例の制定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第55号	上勝町森林環境基金条例の制定について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第56号	上勝町木づかいの景観まちづくり条例の制定について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第57号	上勝町印鑑条例の一部改正について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第58号	上勝町特別会計設置条例の一部を改正する条例について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第59号	上勝町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第60号	上勝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第61号	上勝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第62号	上勝町簡易水道給水条例の一部を改正する条例について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第63号	上勝町法定外公共物管理条例の一部を改正する条例について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第64号	上勝町準用河川の流水占用料等に関する条例の一部を改正する条例について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第65号	上勝町単独住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第66号	財産区管理条例の一部を改正する条例について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第67号	上勝町福原財産区財政調整基金条例の一部を改正する条例について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第68号	上勝町公共用施設維持補修基金条例を廃止する条例について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第69号	令和元年度上勝町一般会計補正予算(補正第2号)について	有	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第70号	令和元年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第71号	令和元年度上勝町福原財産区特別会計補正予算(補正第1号)について	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
議案第72号	工事変更請負契約の締結について(平成29年度及び平成30年度 上勝町ごみステーション新築工事)	有	有	〃	〃	○	○	○	○	○	×	ー
議案第73号	上勝町公の施設(上勝町ゼロ・ウェイストセンター)の指定管理者の指定について	有	有	〃	〃	○	○	○	○	○	×	ー
報告第74号	平成30年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	有	ー	報告								
議案第75号	物品購入契約の締結について	有	無	原案可決	欠席届	○	○	○	○	○	○	ー
議案第76号	上勝町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	〃	○	○	○	○	○	○	ー
発議第5号	上勝町議会定例会条例を廃止する条例について	有	有	〃	〃	○	○	○	○	○	×	ー
発議第6号	上勝町議会定例会の回数を定める条例の制定について	有	有	〃	〃	○	○	○	○	○	×	ー
委員会の閉会中の継続調査について				承認	〃	○	○	○	○	○	○	ー
寄附の申し立てについて				報告								

議案番号	件名	質疑	討論	結果	1番岡本	2番星場	3番松下	5番渡部	6番鹿島	7番片山	8番明本	議長岩本
議案第77号	物品購入契約の締結について	有	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	ー

補正額(追加)

1億6,269万5千円

総額

33億8,280万円

- 主な内訳
- いろどりの里整備基金積立金 1億4,100万円
 - 道路新設改良費 工事請負費(交付金事業) 1,700万円
 - 非常備消防費 油圧切断機(備品)購入費 660万円
 - 森林農地適正管理基金積立金 358万円
 - プレミアム付商品券事業負担金 350万円

第3回

定例会

開会期

令和元年9月20日

開会期

令和元年9月12日

補正額(追加)

1,456万3千円

総額

2億1,456万3千円

主な内訳

- 保険給付費 出産育児一時金 84万円
- 予備費 1,330万円

補正額(追加)

294万5千円

総額

474万5千円

主な内訳

- 総務費 委員報酬 △22万円
- 一般会計繰出金 358万円

- 木づかいの景観まちづくり条例が制定された、今後公共事業で木材の使用をお願いしていく。
- 財産区管理条例の一部改正する条例で、福原財産区管理会を解散した。
- 上勝町ゼロ・ウェイストセンターの指定管理者が(株)BIG EYE COMPANYに決定。
・事務所地 上勝町 / ・代表者 小林篤司
- 福祉バス購入決定。
・三菱ふそうローザプレミアム・グレード 24人乗り
・令和2年3月10日納入予定 / ・契約金額 991万9千円

物品購入契約の締結について

- スクールバス購入事業
- 日野リエッセⅡ GXショートボデー 25名乗り
- 令和2年3月6日納入予定
- 契約金額 756万3千円

第4回

臨時議会

開会期

令和元年10月15日

監査報告・主な質疑・討論

第一監査報告

問 星場議員

税金の不納欠損、焦げ付きは無いか。

答 重岡監査委員

危惧される案件はあったが、監査委員から指摘し回収されている。

問 明本議員

不用額が1億8千万円あった。福祉の増進がカットされたとか、監査委員のご意見はないか。

答 重岡監査委員

それぞれのサーブिस、あるいは事業を精査し、不用額が発生しないようにしてもらいたい。

問 明本議員

人件費の伸びが大きいのは。職員数も多く、何もかも町長が決済しているなど、権限委譲がなされていない事によるのではないか。

答 重岡監査委員

必要以上に人員を置いているとは感じていない。

問 片山議員

福原診療所へ一般会計から赤

問 渡部議員

改正した理由は。

答 中原建設課長

上勝町に住みたい人の受け入れを拡大するため。

議案第69号 令和元年度上勝町一般会計補正予算(補正第2号)について

問 松下議員

扶助費の無料入浴券、これは何人が対象で何回分か。

答 清井住民課長

4月から有料になり65歳以上また障害者の方が月4回、75歳以上の方は月8回利用できます。今回の補正で2300人分を計上している。

問 渡部議員

農業振興費で修繕料、旭農産物加工施設の冷蔵庫はいつ購入し、どこが壊れたのか。

答 吉積産業課長

購入時期は、平成10年導入。今まで修繕しながら使用、温度が下がらなくなり室内機、室外機共変える事にした。

問 明本議員

道路維持費の一般財源はマイナス、設計委託料も減っている。請負工事は100万円が200万円に増えている具体的説明を。

答 峯下会計管理者
定期預金0.01%、銀行等が0.02%だ。

問 渡部議員

ゼロ・ウェイスト推進員に係る費用と任期は。

答 傍示企画環境課長

委員報酬が、平成30年度合計約36万円。任期は2年。

問 明本議員

上勝バイオが約853万円の赤字となった。周年栽培が原因の一つではないか。

答 吉積産業課長

電気代を極力抑え経費の節減もずっと努力している。降雨障害・単価の低迷など、いろいろな要因が重なった。雇用のため会社を運営し、周年栽培は進めていきたい。

認定第45号 平成30年度上勝町国民健康保険(事業勘定)特別会計歳入歳出決算の認定について

問 片山議員

国民健康保険の県支出金において保険者努力支援分47万円とは。

答 高橋税務課長

被保険者の健康増進、医療費の適正化で医療費の抑制を図っている等が評価された。

議案第72号 工事変更請負契約の締結について(平成29年度及び平成30年度上勝町ごみステーション新築工事)

問 明本議員

工事契約金額の増額等大きな工事で結局設計変更が出てくる。今回も大走りの設計変更が出た。

答 傍示企画環境課長

今回1m82cm巾を約1m追加して住民が車を安全に余裕を持つて車の横づけ出来るよう広げるものでご理解をお願いしたい。

答 花本町長

犬走り拡張は外構部分を減じた分の追加という事です。

討論

原案反対 明本議員

犬走りと床フロアまったく無駄遣いが必要ない。水増しの工事予算は絶対に受け入れない。

原案賛成 渡部議員

町民の意見を聞いてアンケートの結果によるもので決して町の独断ではない。狭すぎると逆に文句がでる。

原案賛成 松下議員

車の進入する所コンクリートにするのは強度面から頑丈でいい。雨どいもないので賛成です。

認定第52号 平成30年度上勝町高鉾財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

問 片山議員

高鉾区財産区で30年度決算状況の中で土地貸付収入299万6千円の詳細は。

答 細束総務課長

清水山四電分780円、清水建設2万4千円、ユラスエナジー297万円(3年半分)などだ。

議案第56号 上勝町木づかいの景観まちづくり条例の制定について

問 松下議員

上勝町木づかいの景観まちづくり条例において、景観形成阻害要因で、多くある廃屋に対する有効な対策を考えているか。

答 吉積産業課長

今回の条例は、国・県または町など、公共事業に係るものについて定めるものだ。

問 星場議員

公共物だけを対象にするのであれば、明記すべきではないか。

答 吉積産業課長

あくまでも、国、県、町も含めた公共施設に限定したものであり、規則をしつかり書き込みたい。

原案賛成 星場議員

できるだけ幅広い道路が安全だ。外部へ研修に行った所でも地域住民にできるだけ負荷を与えない造りだった。

議案第73号 上勝町公の施設(上勝町ゼロ・ウェイストセンター)の指定管理者の指定について

問 明本議員

指定管理者が行う施設の範囲管理団体の説明、事務所の場合代表者は。

答 傍示企画環境課長

ごみの分別など共有部分以外、平成29年6月1日設立実績はない。ゼロ・ウェイスト推進のための一切の事業他。本店は上勝町大字福原下日浦7番地2 代表者小林篤司氏。

問 明本議員

指定管理料は、将来払うのか。

答 傍示企画環境課長

指定管理料を支払うことはない。

答 花本町長

共有部分は、今後話し合いで決定する。

問 星場議員

会社の内容が全くわからない。

問 明本議員

町内で行っている集落再生などは、届け出が必要となってくるのか。

答 吉積産業課長

景観法では、公共工事であり、集落再生とは関係ない。

議案第60号 上勝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正について

問 渡部議員

支給認定保護者か、教育・保育給付認定保護者の違いは、実際の中身の違いを説明してほしい。内容も変わるのか。

答 清井住民課長

用語の表記の仕方であり中身は変わりません。

議案第65号 上勝町単独住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

問 星場議員

町内に住所を有する者とは。

答 中原建設課長

改正前は、町内で就労する方を対象に入居資格があったが、改正後は町外で、就労してでも入居資格が出るようになった。

その他全部、どのような形で契約を巻くのか。

答 傍示企画環境課長

施設の利用許可、本町環境への取り組みの情報発信及び研修その他関連する業務。ごみ収集の場所を、ゼロ・ウェイストの取り組みを住民と共同し推進する拠点施設、理念や上勝町SDGsの政策を情報発信、人材の育成、各種団体等の連携を図る施設。極力詳細まで書いたものにした。

問 松下議員

収入の件、売上げの10%の事だが、仮に3万人を超える来場者がごみセンターの周遊コースを使うと思うが収入のどこまで見れるのか。5億円の投資に見合うコースも低くとも網をかける工夫が重要ではないか。

答 傍示企画環境課長

収入はシェアオフィスと宿泊の10%という事です。視察者は3,000円料金産業課の方でいただいています。

答 花本町長

現在視察料を頂いて、パンゲアが視察対応の元締めでお世話をしており5万人の方が来場すれば当然謝礼は流れてくる。ごみステーションだけに見学料を取る事は考えていない。



星 場 眞 人 議員

高齢者等、弱者への助成策は

最善を目指して対応したい

星 場

町 長

高齢者の移動手段を確保せよ

問 高齢者の重大事故が報道され、免許証返納すると翌日から買い物難民だ。移動手段確保への助成は可能か。

答 清井住民課長 本町は道路状況が悪く、車両運転は自己責任だ。有償ボランティア輸送利用者への助成制度を検討している。

公衆トイレの新設要望は可能か

問 高齢者から傍示バス停付近に公衆トイレの設置要望がある。可能か。



答 細束総務課長

傍示に限らず、トイレの無いバス停は多い。設置後の管理が困難で、今後の検討課題としたい。

ゼロ・ウェイストアカデミーは解散か

問 NPO法人の解散で揺れているが、総会での雰囲気はどう感じたか。

答 花本町長 理事者側は解散の意向だったが、一部に継続等

の声もあり、私は事業継承を注視したい。時代は流れてもゼロ・ウェイストという理念は継承されると思う。世界向けの発信も含め、一歩づつ前に進むものと信じている。

問 介護予防活動センターやゴミ分別関連事業は誰が管理者で運営するか。

答 傍示企画環境課長 「ひだまり」は令和2年度末迄、NPO法人と管理委託契約中だ。現在の

臨時議会

議案第77号 物品購入契約の締結について

問 松下議員

令和元年度へき地児童生徒援助費補助金の割合は。

答 井本教育委員会事務局長 補助対象経費の2分の1。

問 明本議員

生徒数が少なくなっている中、29人乗りを25人乗りにバスを小型化はしたが、15人乗りまで小型化すべきではないか。

答 井本教育委員会事務局長 生徒は、16人以上乗車する時もあり、15人乗りでは乗車できないと考えられ、25人乗りが妥当だと考えている。

問 岡本議員

多くの利用者は、子供と高齢者。平成14年度購入した古い車もある。安全のため早めの買い替は考えていないのか。

答 井本教育委員会事務局長 今回は平成16年度購入したバスの買い替えになるが、古い車についても来年に予定はしている。

討論

賛成 渡部議員

原案の中で4回とだけ書くのは改め、開催月は4回、3月、6月、9月、12月については、フレキシブルに開催できると改正すべきだ。

反対 明本議員 常識を持った人間であれば、通常に開催していくはずだ。極端な話をすれば、9月に台風など、議会が開けず、10月にずれ込む可能性もないとは言えない。

討論

賛成 片山議員

伝統は伝統で守っていかねければならないが、改革も良い方向に進むなら良いと思う。新人議員が言ったから反対だという表現は非常によくない事だ。

反対 明本議員 原案は町長から議員にお願いした問題であり、今までよかった事を新しい新人議員が、提案するのは、議会の壊すつもりなのか。

賛成 渡部議員

いつまでも何も変えないのは古い。必要と考えられ、よい方向へ変えていけるのが議会である。お互い困る事はない。

議案第6号 上勝町議会定例会の回数を定める条例の制定について

問 明本議員

新旧の対照表がない。新旧の説明を。

討論

賛成 渡部議員

得体の知れない会社と言っているが、東京に主体を置いて、活躍している会社の集合体である。あの人たちは頑張っている。ビル工場も作り実績を上げている。

賛成 松下議員

「ごみゼロ構想という、全国でもゼロ、いつまでにやると決めている町、値打ちのある所で頑張ってみたいと聞きました。協力すべきと思います。」

問 明本議員

なぜ、随意契約にするのか。

答 清井住民課長

本車両については5社で見積もりを取りましたが、一社の見積金額しか提出されなかったため。

問 松下議員

どのようなオプションが付いているのか。

答 清井住民課長

バックアイカメラ。モニターが付いているのは確認しているが、衝突防止装置などは付いていない。

問 鹿島議員

いつ頃納車されるのか。

答 清井住民課長

令和2年3月10日としているが、早期の納入をお願いしている。

議案第5号 上勝町議会定例会条例を廃止する条例について

問 明本議員

今の条例で、20年近く議員活動をやってきたが、廃止する理由が見当たらない。

答 星場議員

上勝町の議会選挙は12月。日

答 吉積産業課長

将来的に値崩れが起きると予想するが、現時点では「国内広葉樹使用」の表示シール貼付で、純国産の周知で対抗するか、生産コストの縮減による競争力強化しかない。

清水山林道の舗装は

問 近年は大規模災害が頻発し、電気や通信手段が途絶えれば生命にも影響が及ぶ。本町の情報通信施設が集積する清水山への通行確保に舗装改良を進めて欲しい。

答 中原建設課長

清水山線は林道であり、地元の負担金が必要だ。以前にも事業を要望したことがあるが、分担金が確保できず中止になった。地元負担金が確保できれば検討する。

上勝バイオに危機が

問 中国産の椎茸ブロックが輸入され、国産シイタケで販売されている。対抗策として、どんな手段を考えているか。



渡部 厚子 議員

図書室の充実を

県立図書館の利用を

渡 部

町 長

問 取捨選択してよい本を導入するということを進める。

答 花本町長

問 県立図書館が充実しているので利用してほしい。

答 花本町長

問 貸し出し用のDVDは市販価格の3から4倍と高額すぎる。CDはスマホで聞けるので利用者はあまりないと思う。

答 井本支所長

問 図書室に希望があればCDやDVDも入れてはどうか。

問 図書棚が物置きになっている。忙しくて職員が片付けられないなら人を雇っては。

答 井本支所長

問 きれいに洗った容器包装のプラはどこでどうなっているか。

洗ったプラはどうなる

問 一生懸命洗ったものが大分まで行って殆どが燃料になっている。廃プラも徳島で燃料になっている。

答 傍示企画環境課長

問 一生懸命洗ったものが大分まで行って殆どが燃料になっている。廃プラも徳島で燃料になっている。

答 花本町長

問 6割は燃やされても4割は再生されていることを考えてほしい。

答 花本町長

問 当初は元と同じ工法を考えていたが、災害復旧の補助事業として県と協



明本 恵一 議員

ストップかけたのは町長か

明 本

もう少し待って
もらいたい

町 長

お年寄り無料パス
はいつから

問 本年度予算に計上するよう検討中だった。何度先送りだ。何時どの様に実施するのか。

答 清井住民課長

高齢者の免許返納者や障害者有償ボランティアなどに助成要望がある。速やかに実施に向けて検

討する。

問 町長は「収入減少になる」と経済的理由で難色だった。ストップ掛けしたのは町長か。

答 花本町長

路線に高低差の問題、徳バス接続の問題、大北線廃止問題、来訪者の利便性等の問題もある。もう少し待ってもらいたい。

CATV・INT
料金いつ決める

問 A、B、Cランク別利用料金はいつ決まるのか。

答 細束総務課長

問 最近、いつ改定交渉したか。

答 細束総務課長

5月25日だ。次回の交渉は9月25日だ。

環境悪化、
温泉の重油ボイラ

問 月ヶ谷温泉の250kwボイラは12年間使われず、500kwボイラも稼働率が落ちて、オイルボイラが主体だ。環境行政に逆行する。比率はどうか。

答 吉積産業課長

平成28年オイル4対木質6。
平成29、30年3対7だ。チップボイラは不調で調査中だ。
最終的には木質燃料100%にしたい。

バイオは赤字
体質、問題点は

問 浜田農園産木ダ木は大量腐敗と値も高い。利益相反取引契約は、ホダ単価について結ぶべきだ。

答 吉積産業課長

一個250円は高くない。単価についての契約は結んでいない。

問 それでは利益相反取引契約になっていない。ペレットボイラを設置し

たが、太陽光発電が活用されない。マイナス効果だ。

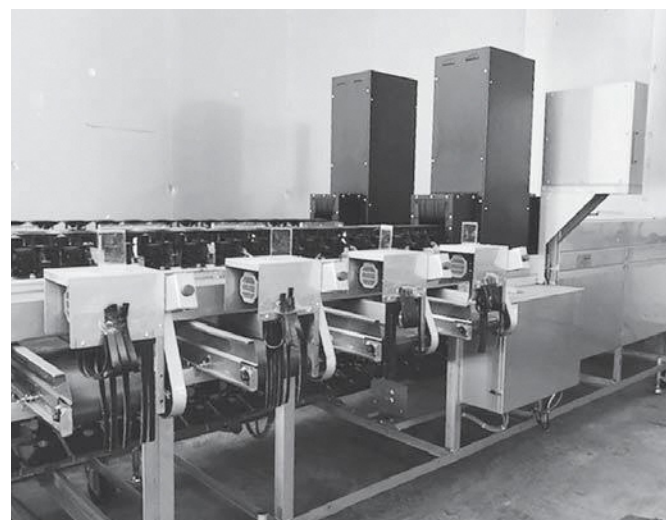
答 吉積産業課長

平成30年度は月平均700kwh。太陽光の活用も検討したい。

問 画像読み取り装置は、新設後使われず撤去されスクラップ化だ。償還金と借入残高は幾らか。

答 吉積産業課長

平成29年過疎債借入。令和元年から125万9



上勝バイオ画像読み取り分別装置。撤去され、放置されている。

臨時職員の
処遇改善を

問 臨時職員が安心して働き、能力を発揮出来るよう、ボーナスを支給する法改正。いつ実施するのか。

答 花本町長

総務省より通知あり、令和2年度より実施。会計年度任用職員制度の導入作業を急いでいる。

アカデミーの
崩壊と再構築は

問 ゼロウェイスト・アカデミー崩壊により、上勝町のゴミゼロ運動の司令塔が失われた。法に基づきゴミの収集運搬は町が実施すべき時だ。ゴミゼロ運動は再構築する必要がある。

答 花本町長

アカデミーは崩壊していない。廃掃法に基づき実施している。

問 石積みをするにはお金がたかさんか。現場は山肌が崩れて土がないので安定している。石積みは不要。だから災害復旧としては認められない。

答 花本町長

今後の公営住宅は

問 景観条例や森林環境税など新しい動きを迎え、新しく建てる住宅は今までと違うようになるか。

答 中原建設課長

今までも住宅の工法に合えば、木材を使用できるところは使用してきた。外観とか景観への配慮は景観条例等と照らし合わせて進めていくようになる。

問 新ストープを導入してはどうか。

それと、現在公営住宅に居住の人から使い勝手など意見を参考にしているか。

答 中原建設課長

参考になることがあれば検討していきたい。



松下和照 議員

新ごみステーション 完成総額は如何程になるのか

松下

予算段階も含め 4億8,512万円程となる

企画環境課長

答 傍示企画環境課長
指定管理者とも連携し

問 投資に見合う雇用や町内へ人を呼び込む方法はどう考えているのか。予算総額は完成時、如何程になるのか。

答 傍示企画環境課長
計画の段階から6年半との事で関係各位に大変お世話になった。完成後町の顔として施設運営をしっかり行いたい。資材については町産材を使った。

問 今県下で最も大きい規模の木造建築。完成にむけての感想はまた町産材の使用は充分守られたのか。



新ごみステーションの近影

答 傍示企画環境課長
NAP建築設計事務所の委託費1697万円。監理業務委託費1500万円で現在現場で管理中だ。

問 設計等関係費はどのくらいだったのか。

答 傍示企画環境課長
て、町外から人を呼び込む算段を進めてまいりたい。平成29、30年度並びに追加工事等々予算段階を含め、4億8512万円になる。

問 町と指定管理者との責任分担、維持管理等の負担者は誰か。また指定管理者は何年契約か。

答 傍示企画環境課長
町の責任でごみの分別安全管理等も実施する。指定管理者には、通常の管理をして貰う。期間は令和2年4月1日から4年間、其後は他の指定管理者と同じ3年契約にしていきたい。

交通安全対策

問 坂本トンネルに昼間進入した瞬間、ライトをつけていても内部が見えづらい。トンネル事故はどのくらいあったのか。町内での交通安全啓発活動はどのように取り組んでいるのか。

答 細末総務課長
2017年4月坂本ト

答 傍示企画環境課長
ホテルとシェアオフィスの売上げの10%ほどを検討している。修繕は1件10万円以下の施設整備修改善は指定管理者が持つ方向。大規模の修繕は町が行うものと考えている。監督については、地方自治法や町の条例などによって決まっている。

問 指定管理者が上勝町に支払う料金は毎月幾らか。また修繕等軽微と大規模とあるが具体的にはいくらか。指定管理者の監督は誰がするのか。

観光施設と 交流人口等

問 いろどり橋の完成、彩山整備事業の進捗と共に月ヶ谷温泉の集客、パンゲアの効果並びに来町者数をどのように捉えているのか伺う。

答 吉積産業課長
いろどり橋の完成によって温泉、パンゲアにも相乗効果は大きいと考えている。本年度月ヶ谷温泉への案内板も整備中。現在の交流人口は、視察、研修等々総延人数では9万8000人程、これは各施設の総計なので重複も考えられます。



片山文昭 議員

当初予算の執行状況は

片山

現在、全体で約41%

総務課長

予算の 執行状況は

問 新年度になり、5ヶ月が経過した。当初予算の執行状況は、100%着手しているか。また、各課の進捗率はどの程度か。

答 細末総務課長
各課長より答弁をさせますが、全体としてシテム上では、現年度予算が33・2%、繰り越し事業が89・6%、合計で41・4%。総務課は、41・6%。

答 清井住民課長
現年度31・9%。繰り越し96・5%。

答 高橋税務課長
現年度46・5%。

答 中原建設課長
入札予定を含め52%。

答 吉積産業課長
執行率38・9%。

答 峯下出納室長
執行率59%。

答 新田診療所事務長
執行率40・3%。

問 住民の要望等にスピードをもつて対応できる職員を育てるため、外部講師を呼んで研修しては。

答 花本町長
職員アンケートを取り、新人職員、中間管理職、管理職等に目覚めてもらい、自ら考え行動できる職員となるよう講師にお願いしている。

県道徳島 上那賀線の改良 工事について

問 新坂本トンネルの照明は、先に質問した議員が詳しく質問をして、予算が付いているとの回答を頂いておりしたので、町民の安心、安全を確保するためできるだけ早く事業の実施をお願いします。

県道に、横断勾配が逆勾配等になっていて、カーブを回るのに危険な場所が数箇所あります。最近の車は性能が良くスピードがよくでます。その力所のガードレールには傷がついています。町民の安全、安心のために、県へ改良をお願いして頂きたい。

答 中原建設課長
現場を把握して県に改善を要望していく。

問 徳島から高知への最短コースとなる新八重地



高鉾公民館入口の改良現場

トンネルの開設により、上勝町の交流人口の増加、地域の活性化を図るため県へ要望を進めては。

答 花本町長
時期とかいろんなものを見定めて考えていきたい。

問 時期と言うことではありますが、参議院選挙の

合区となり2回の選挙が行われました。このような時期にお願いに行くべきでないかと思えます。また、八重地までの改良が完了するまでに計画すべきと思います。今後時期をよく見て軌道に乗るようお願いします。



鹿島 國男 議員

上勝町で 大規模停電の時は

鹿島

被災箇所の修復及び 仮設等で対処

総務課長

問 台風15号で千葉県のよう大規模停電が上勝町で起きたら、別の回線があるのか。

答 細末総務課長
被災箇所の修復及び仮設等で送電の復旧を行う。また役場や病院などの重要施設は要請により発電機車による応急送電を行う。並行して倒木や飛来物の除去を行う。自社の復旧能力を超えるときは、相互の応援により他の電力会社へ協力要請を行い対応する。

問 上勝町で非常用自家発電を設置しているところはあるか。

答 細末総務課長
役場本庁とコミュニティーセンターです。

森林環境 公社について

問 一般社団法人かみかつ森林環境公社の進捗状況は。

答 吉積産業課長
今年度事業は森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を実施。町内森林所有者1400通付。9月17日現在の回答率は23%で町内5%、503人中78人です。今年3件の特殊伐採を受注し完了した。

徳島林業アカデミーの生徒と就職相談会が予定されているので参加し、林業の即戦力となる人材の確保に努めたい。

問 特殊伐採とは。

答 吉積産業課長
家の裏であつたり切りにくいところの木を切った。本業ではないがそう

いう技術を持った人も今後期待される。

苗木の補助に ついて

問 苗木の補助をお茶や野菜苗にもしては。

答 吉積産業課長
一般社団法人上勝番茶協会の会員農家に要望量調査等の意向調査をしている。その意向を伺いながら、今後どのような支援ができるか検討したい。また上勝町人材確保育成事業もある。地域活性化の研究、開発、実証実験、モデル的な取り組み等の事業もあるので相談して下さい。

問 6次産業化で加工所があるがなかなか使いづらいうなのでもう一棟建てては。

答 吉積産業課長
加工所等については、どういう規模でどういう団体が何をするか把握できていないので相談して下さい。



災害による倒木撤去作業

「北海道仁木町で トマト農家を始め ませんか」を訪ねて

令和元年7月24日

仁木町は、ウサスキーで有名な「余市」の隣接町。町名は、最初に本県吉野川市からの開拓者仁木氏の名字らしい。産業の中心は桜桃、ブドウ、ミニトマトを中心にした果実農業ですが、最近では果実を加工したワインによる観光農業に比重が移っています。また、全国から若者を受け入れ、就農者を増やすと共に活力を大きく伸ばしています。我々の常識だと「北海道は寒冷地」ですが、意外に仁木町は北海道の温暖地とのこと。雪も少なく暮らし易く全国から多くの若者が集まるそうです。町の中心にある農村公園「フルーツパークにき」の小山に上りましたが、周辺農地の広いことに見惚れました。観光を目玉に取り入れたフインターリズムプロジェクトを積極的に実施すると共に、東京圏で移住希望者を集めた



農村公園にある長大すべり台と農村景観

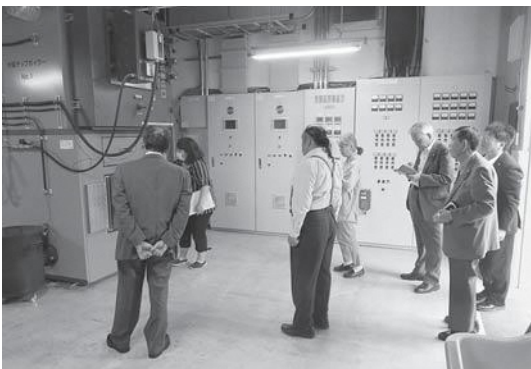
セミナーの開催等も定期的に行われており、私も若ければ移住者名簿に名を連ねたかも知れないと思いました。

(星場)

バイオマス ボイラーの町、 北海道下川町

令和元年7月25日

下川町には現在バイオマスボイラーが11基ある。それを使って30の施設に熱を供給。他に地中熱ヒートポンプが2基。これは冷房も使える。家畜ふん尿バイオガスプラ



町営住宅に温熱供給するバイオマスボイラー

ントも2基ある。これは熱と電気も起こせる。ボイラーの燃料はペレット、チップ、木屑と多岐に渡る。製材、集成材、割箸、家具精油、シイタケ栽培と木を使い尽くしている。町の9割が森林、山が平らとはいえ徹底している。長期計画を立て、着々と実行してきた結果だ。カーボンオフセットも6社と協定調印。その中にはサツポロビルも入っている。人口は現在3300人、地域おこし協力隊は現役が5人、定着が3人。脱帽である。

(渡部)

北海道美瑛町 日本で最も 美しい村運動の 取り組み

令和元年7月26日

美瑛町は、波状丘陵地の春夏秋冬が明確なため、四季の移り変わりによる美しい自然テレビ、写真等により畑作地帯が織り成す農業景観が「丘のまчиびえい」として注目を集め、多くの観光客が訪れるようになった。

美瑛の美しい景観を守り育てる条例等を作るに当たり、町民との話し合いが重ねられた。結果、町全体を取り込んだ美しい町づくりができ、観光客の増加に伴い、施設の建設が行われて、地域の経済も良くなった。しかし、観光客が増加し始めた当初は、農地へ入る、ごみのポイ捨て、駐車場、トイレ等による農家とのトラブルがあった。展望公園、観光アドバイザーの配置や看板の設置により観光客のマナーの改善が見られた。



美瑛の丘 きれいに波打ち

地域住民も、景観修景活動でガードレール、標識ボールの塗装作業、駅前や本通りの花壇整備等の事業を実施している。生活の営みにより作られた景観や環境を守り活用を実践している。

本町でも、観光公害の話は聞く。地域住民に迷惑が掛からないよう早期に改善を図り、気持ちよく受け入れをし、観光客にも気持ちよく観光して頂くことで、今後において観光客数が増加するのではないかと。そのためには、地域住民と行政が、話し合いを重ねる力を合わせ事業の効果を引き出すための努力が必要だ。(片山)

町内産業視察

平成元年8月30日、町内の実情について議員相互の認識を統一し、今後の活動に活かすことを目的に、最近、著しい変化がある現場を巡回訪問しました。

福川グラウンドを皮切りに広域農道（第2工区起点押し）～風力発電残土処理場～上勝バイオ工場（バイオマスボイラー施設）～新ごみステーション等を順次視察しました。ご多忙の中、親切に対応頂きました関係者の皆様、ありがとうございました。



広域農道第2工区起点



風力発電残土処分場



福川グラウンド拡張工事現場



新ごみステーション建築現場



上勝バイオ（バイオマスボイラー施設）

編集後記

台風15号襲来。
自治体によっては大被害
続出。

降雨の話しに明け暮れた
秋口。見映えよりも少ない
収量が目立った稲作。一年
かけた備えと結果が。
それでも来年に向けて取
り組む農業、そして厳しさ
も人生観に近いかも、また
も19号が、温暖化のツケが
身近に迫る。懲りずに良き
秋を願って。

（松下）



お詫

第74号4頁「主な質疑討論」の議
案30号一般会計補正第一号の中で
渡部議員の問において5,500
個が500個となっていました。
訂正し、お詫ひ申し上げます。